

2025年10月15日

文部科学大臣 あべ俊子 殿

令和7年度における国立大学等への予算措置に関する要望書

全国大学高専教職員組合
中央執行委員長 笹倉万里子

貴職におかれましては、文部科学行政、高等教育の充実にご尽力されていることに敬意を表します。

現在、国立大学等では、人件費の増加や物価の高騰への対応が喫緊の課題となっており、優秀な人材確保や教育研究の推進に必要な物品の購入も困難な状況にあります。特に、この間の民間賃金や人事院勧告の上昇をふまえた人件費の増加への対応は困難を極め、国立大学等では予算の見直し等の努力を行ってもなお財政的に厳しい状況にあり、昨年の人事院勧告をふまえた給与改定では、人事院勧告水準の改定ができない国立大学が多く生じました。

令和8年度の概算要求では、貴省のご尽力により、運営費交付金について人件費や物価の情勢をふまえて増額要求を行っていただいているところですが、令和7年度においても緊急の予算措置（補正予算）が必要な状況にあります。

つきましては、下記の通り要望いたします。

記

1. 令和7年度において、国立大学等が人件費の増加や物価の高騰に対応できる十分かつ緊急の予算措置（補正予算）を行うこと。

以上